

令和6年度

企画調整課事務報告

**企画調整係
商工観光係
情報通信係
復興村づくり推進室**

○事業の概要（企画調整課）

未だに収まらない原油価格の高止まり、燃料や電気、ガスなどのエネルギー価格の高騰や商品価格の引き上げなど、国民生活に大きな負担が押し掛かっている。また、2025年1月に米国大統領として就任したトランプ氏の米国第一主義政策に伴い、大幅な関税措置など世界経済に大きな影響を与えかねない政策が打ち出され、国民生活に不安を与える一年となった。そのような中、国の重点支援交付金を活用し、物価高騰対策給付金事業や生活支援兼事業などに取り組みながら村民の生活支援事業を実施した。

令和2年豪雨からの復旧事業として、令和6年6月末をもって避難者の再建が完了したことに伴い、不要となった仮設住宅を利活用し、村民はもとより村外の方との交流施設として丸岡公園農村広場に休憩所「YAMAE CLUB HOUSE」の整備を行った。

また、農村型地域運営組織（農村 RMO）「山江村未来づくり協議会」を設立し、「農用地保全」、「地域資源活用」、「生活支援」の観点から新たなむらづくりへの取り組みを始めた。併せて農村 RMO と連携し、産業振興とにぎわいの創出の拠点としての整備を進めるため「石蔵活用拠点整備基本計画」を策定したところである。

再生可能エネルギー事業では、太陽光、小中水力、木質バイオマスの活用に向けて、村民と意見を交わしながらゾーニングマップを作成した。また、新たな事業としてグリーンな栽培体制研究検討委員会を立ち上げ、特産物であるやまえ栗の剪定枝を炭化させ土壌改良剤として使用する「バイオ炭」に取り組みながら、脱炭素の村づくりに向けて各種事業を進めてきた。

最後に平成22年度に開局し公設公営で運営を行ってきた山江村ケーブルテレビ事業においては、民営化に向けてプロポーザルを実施し、令和9年度の民設民営に向けて、第1候補事業者と「山江村公設光ファイバ及び関連設備」を利用したサービス提供事業の運営に関する協定書の締結を行った。

企画調整係

1. 山江村総合振興計画及び総合戦略

令和元年度から令和10年度までを期間とする第6次山江村総合振興計画の後期基本計画及び第3期まち・ひと・しごと総合戦略を令和5年度に策定し、各施設へ配付。また概要版を作成し全戸配布した。令和6年度は後期計画1年目となることから、令和6年度の実施計画書を作成した。

2. 地方創生推進事業

地方創生推進交付金を活用した事業として、「人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる観光地域づくりプロジェクト」を実施した。本事業は人吉球磨観光地域づくり協議会が実施主体となり、人吉球磨の10市町村や県、観光協会、民間事業者や地元住民など、多様な関係者の合意のもと、人吉球磨地域自体をブランド化し、交流人口と観光消費額を拡大させ、地域経済の活性化を図るものである。なお、令和6年度が本事業の最終年度であった。

【令和6年度 地方創生推進交付金】 交付確定額 2,000,000 円

- ・人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる
観光地域づくりプロジェクト 2,000,000 円

3. まち・ひと・しごと創生寄附活用事業

企業からの寄附を地方創生事業に活用できる「企業版ふるさと納税」について、令和6年度に6件の寄附を受け入れた。

- ・寄附実績 6件 3,400,000 円

・活用実績

(単位：円)

No.	寄附対象事業	充当事業	金額
1	むらの活力につながる雇用づくり	人吉球磨観光地域づくり事業	2,000,000
3	安心な暮らしを実現するむらづくり	電気自動車充電スタンド設置事業	800,000
		空き家解体補助事業	600,000

4. 重点支援地方交付金事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し支援し、地方創生を図ることを目的とした重点支援交付金が配分された。本村には国の補正予算等により配分され、本交付金を活用した9事業を実施した。

○臨時交付金の内訳

- ・令和５年度国補正予算　：　70,062 千円
- ・令和５年度国予備費　　：　14,398 千円
- ・令和６年度国補正予算　：　15,151 千円

○臨時交付金を活用し令和６年度に実施した事業

(単位：円)

No.	事業名	総事業費	交付金充当額
1	物価高騰対策給付金（非課税世帯分）7 万円/世帯	23,777,760	23,055,000
2	物価高騰対策給付金（均等割りのみ世帯）10 万円/世帯	10,478,347	9,430,000
3	物価高騰対策給付金（こども加算）5 万円/人	5,212,620	4,155,000
4	やまえ生活支援券（臨時）第２弾　8 千円/人	24,365,017	18,093,000
5	一体支援枠（均等割りのみ課税世帯 10 万円/世帯、子ども加算 5 万円/人、調整給付）	45,044,000	41,877,000
6	R6 低所得支援枠（均等割り非課税世帯 3 万円/世帯、子ども加算 2 万円/人） ※事務費のみ。事業費は 7 年度繰越	3,452,000	875,000
7	地域公共交通事業者支援	92,000	92,000
8	省エネ家電買替支援事業 ※6 年度実施分のみ。事業費の一部は 7 年度繰越	1,049,000	1,049,000
9	生活支援券事業　5 千円/人 ※事務費のみ。事業費は 7 年度繰越	985,000	985,000
合計		114,455,744	99,611,000

５．物価高騰対応生活者支援交付金

県のＬＰガス価格高騰対応生活者支援事業補助金（追加経済対策分）を活用し、ＬＰガス価格高騰の影響を受ける生活者への支援を実施した。

世帯当たり 4,000 円の支援

対象世帯数　556 件

総事業費　　2,967,000 円（うち 1,483,000 円は県補助）

６．山江村住宅リフォーム助成事業

住民の居住環境の向上及び村内の商工業等の活性化を図るため、住民が居住する住宅のリフォームにおいて助成を行う。令和６年度は 7 件の申請があり下表のとおり助成を行った。

(単位：円)

No.	対象必須工事	工事額（税込）	交付決定額
1	木材利用、省エネ（断熱材の設置）	2, 174, 430	200, 000
2	省エネ（屋根耐久塗装）	1, 537, 041	200, 000
3	子育て支援（子供部屋リフォーム）	681, 010	136, 000
4	木材利用、UD 化（浴室床、壁、天井 脱衣室壁、居間、和室床改修）	1, 100, 000	200, 000
5	省エネ、UD 化 （段差解消・手すり設置・断熱性向上）	2, 109, 800	200, 000
6	木材利用、UD 化（浴室ユニットバス化・廊下 バリアフリー化・洗面脱衣場の設置）	3, 150, 000	200, 000
7	省エネ、UD 化（段差解消・手すり設置・断熱 性向上）	1, 674, 200	200, 000

7. 企業誘致

人吉・球磨しごと創生連絡協議会の活動では、「人吉・球磨企業誘致連絡協議会」から名称を変更し、令和6年度も人吉・球磨の10市町村が、企業誘致に関する情報を交換・連携して企業誘致を推進し、人吉・球磨地域における雇用の場を創出することを目的に以下の活動を実施した。

○情報交換事業

運営委員会（計6回開催）、臨時打合せ会1回、運営委員会（課長会）、熊本県市町村企業誘致担当者研修会への参加（令和6年7月3日熊本県庁防災センター201会議室）

○球磨地域産業振興連絡会議との連携企業アプローチ事業

球磨地域産業振興連絡会議への出席（計2回）

○人材確保支援セミナー

高度外国人材ワークショップへの参加

○先進自治体等の訪問・研修事業

①くまもと産業復興エキスポ2025への出展

期 間：令和7年2月20日（木）～21日（金）2日間

場 所：グランメッセ熊本 益城町

②事業承継に係る研修会（あさぎり町主催）

期 日：令和6年10月31日（木）

場 所：あさぎり町商工コミュニティセンター（ポッポ館2階ホール）

③事業承継希望者向け説明会

期 日：令和6年11月7日（木）

場 所：あさぎり町商工コミュニティセンター（ポッポ館2階ホール）

○人吉球磨管内のワーケーション施設一覧のリーフレット配布

各自治体の施設および、くまもと産業復興エキスポ 2025 内ブースにて来場者へ配布した。

○S t a r t u p W e e k e n d 開催支援

期 日：令和 6 年 8 月 23 日（金）～25 日（日）

場 所：人吉市まち・ひと・しごと総合交流館くまりば

参加者：起業を目指す 11 名（社会人 8 名、学生 3 名）

内 容：起業や新規事業の立ち上げに興味がある人を対象に、必要な知識や技術の学習を行い、起業・新規事業立ち上げを促進した。

○ひごラボ NEXT 事業

勉強会および研修会（計 2 回）

先進地視察研修

期 間：令和 7 年 1 月 27 日（月）～29 日（水）3 日間

場 所：雲南市役所 政策企画部 政策推進課

目 的：地域課題の解決の糸口や解決プロセスだけではなく、オンラインセミナー等では感じることはできない官民連携課題解決事業の成功要素と現地のリアルな実態を学び、人吉球磨地域での実践に繋げる。

サテライトオフィス関連企業訪問

NEW EDUCATION EXP02024 への参加

期 間：令和 6 年 6 月 7 日

場 所：東京ファッションタウンビル

山江中学校の外国語教室をサテライトオフィスとして貸し出すため、教育委員会と関わりのある企業の展示ブースを訪問し説明を行った。

8. 再生可能エネルギー事業

日本では、2020 年 10 月に 2050 年カーボンニュートラル宣言を行い、2021 年 4 月には地球温暖化対策本にて温室効果ガスを 2013 年度から 46%削減することを目指すとしているが、本村では令和 4 年 12 月 23 日に次代をになう子どもたちが心身ともに健やかに育ち、自然と共生し、安心して暮らすことのできる「魅力生まれる山江村」の実現に向け、村民と事業者、行政が一体となって 2050 年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「山江村ゼロカーボンシティ宣言」を表明しており、令和 5 年 12 月には山江村の温室効果ガス排出量の削減及び再生可能エネルギーを活用した地域の活性化を目的に温室効果ガス削減目標及び再生可能エネルギー導入目標、将来ビジョン、将来ビジョン実現に向けた具体的活動指標を定めた「山江村再生可能エネルギー導入計画」を策定していることから、令和 6 年度においては、上記計画に基づき、以下の事業に取り組んだ。

○山江村再生可能エネルギーゾーニング計画策定（令和7年1月31日策定）

事業費：22,756,580 円（公募型プロポーザル）

概要：全国的に再生可能エネルギー導入に伴う地域の自然環境・生活環境や景観への影響について懸念されるケースも見受けられるようになった。そこで、山江村においては、大きな影響を伴う不要な開発や地域トラブルを事前に回避し、山江村に適した形で再生可能エネルギーを導入していくために、「山江村再生可能エネルギーゾーニング計画」を策定した。

○公共施設太陽光発電導入可能性調査

対象：山江村公共施設等総合管理計画に基づく標準耐用年数の残年数20年以上の公共施設22か所

概要：山江村の更なるエネルギーの地産地消を促進し、災害時のエネルギー供給体制を強化するとともに、持続可能なまちづくりを目指すため、村有施設への太陽光発電設備および蓄電設備の導入を計画し、最適な配置や運用方法を調査検討した。調査実施については、脱炭素社会の実現及びレジリエンス強化に関する連携協定を締結している株式会社アドバンテックとの共同事業で実施した。

○山江村再生可能エネルギーゾーニング計画検討委員会

再生可能エネルギーの導入事業を具体的に進めていくために、山江村内におけるゾーニングマップの作成及びエリアの選定等を検討するため3回開催した。

○山江村総合エネルギー検討委員会

専門家の意見も交えながら再生可能エネルギー導入計画及び今後のエネルギー事業の方向性について検討を行うため4回開催した。

○先進地研修

期 日：令和6年12月14日（木）～12月15日（金）

場 所：福岡県篠栗町、熊本県山都町

内 容：ゼロカーボンシティ実現に向けた取組みとして、再生可能エネルギーの導入事業を具体的に進めていくために、太陽光発電を主としたゾーニング事業を先行的に実施している福岡県篠栗町。並びに、熊本県内で砂防施設を活用し中小水力発電施設を設置した山都町へ視察及びその関係者から意見を聴取した。

○太陽光発電システム設置費補助金 4件 250,000 円

令和6年度より、太陽電池モジュールだけでなく蓄電システムも補助対象として拡充した。

○省エネ家電買替促進補助金 24件 1,049,000 円（再掲）

エネルギー消費性能の優れた家電製品を普及促進することにより、家庭における温室効果ガスの排出量及び電力消費量の削減を図るため、省エネ家電製品に買い替えを行う世帯を対象に補助金を交付した。

○小学生向けワークショップ

期 日：令和6年9月26日（木）

場 所：山田小学校

参加者：山田小学校5年生

内 容：講師を派遣した講義と体験型ワークショップ

○講演会「山江村ゼロカーボンシティを目指して！」

期 日：令和6年10月5日（土）

場 所：山江村農村環境改善センター

内 容：近年頻発する異常気象や気候変動が私たちの生活に与える影響、防災への意識を高める重要性をについて分かりやすく解説。また、山江村の持続可能な社会を目指すためのゼロカーボンシティの実現に向けた具体的な取り組みを紹介した。

9. 広報やまへの発行

「広報やまへ」は、住民へ山江村の政策や住民サービス情報、村内の話題等を伝えることを通じて、住民と行政のパイプ役として重要な役割を果たしている。また、村外にいる山江出身者へも故郷の状況を伝える役目も担っている。

現在、広報誌の内容はホームページ上でも PDF 形式により掲載。購読希望者へは有料で送付している。

○事業費： 3,126,338 円（印刷・製本）

○発行部数： 1,400 部／1 カ月

○発行日： 毎月第4金曜日

○村外購読者数： 11 名

10. 山江村観光交流ホームページリニューアル業務

山江村の情報発信のインフラである観光交流ホームページは、令和5年度において観光資源の磨き上げや住民の利便性向上、職員の業務効率化を図ることを目的に抜本的にリニューアルし、令和6年4月より運営を開始した。

保守管理費：646,800 円

11. 統計調査業務

（1）学校基本調査

基準日：令和6年5月1日

（2）令和6年度経済センサス—基礎調査

基準日：令和6年6月1日

（3）令和6年度市町村民経済計算

調査対象年度：令和4年度

（4）農林業センサス

基準日：令和7年2月1日

指導員：2 名、調査員：19 名

(5) 国勢調査（準備）

基準日：令和7年10月1日

12. 山江村ふるさと応援寄附金

【寄附金内訳】 令和6年4月～令和7年3月寄附

（単位：円）

No.	寄附者の寄附金希望使途事業	金額
1	特産品の開発及び地域産業の振興に関する事業	61,687,500
2	高齢者の生活を支援する地域づくりに関する事業	9,928,000
3	自然環境保全並びに地域景観の創造に関する事業	16,745,500
4	青少年の健全育成及び教育環境整備に関する事業	39,566,500
5	伝統芸能並びに文化の伝承及び創造に関する事業	3,753,000
6	ボンネットバス「マロン号」の保存及び活用に関する事業	3,311,500
7	その他目的達成のために村長が必要と認める事業	34,850,000
8	災害支援金	0
合 計 （11,089 件）		169,842,000

【寄付金活用内訳】

（単位：円）

No.	寄附金使途事業	内容	活用額
1	特産品の開発及び地域産業の振興	栗選果場解体工事設計他	9,425,000
2	高齢者の生活を支援する地域づくり	活用なし	－
3	自然環境保全並びに地域景観の創造	活用なし	－
4	青少年の健全育成及び教育環境整備	小中学校トイレ改修工事	5,214,000
5	伝統芸能並びに文化の伝承及び創造	活用なし	－
6	ボンバス「マロン号」の保存及び活用	活用なし	－
7	その他目的達成のために村長が必要と認める事業	仮設住宅利活用事業他	29,931,000
8	災害支援	活用なし	－
合計			44,570,000

13. 土地利用

国土利用計画では、土地の利用について土地の高騰を抑制して、乱開発を未然に防止するため届出制による土地取引を義務付けている。

○国土利用計画法第23条第1項による届出件数（10,000㎡以上）

届出件数：2件

無届出件数：1件

14. 庁内システム改修等事業

(1) 地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業

令和7年度末までに予定している地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業のシステム移行準備の一貫として、システム移行計画の策定、データ移行、環境構築を行った。

(2) 安全管理措置の点検監査業務

個人情報保護法の改正（令和3年改正法）が令和5年4月1日施行され、地方自治体は保有個人情報の安全管理措置の策定や自己情報開示事務について整備が義務付けられた。加えて、その安全管理措置の実行性を点検・監査していくことも改正法で義務付けられた。

そのため、個人情報に関する自己点検リストの作成・分析を行い、内部監査の実施。監査結果をふまえ庁内職員研修を行い、安全管理措置を遂行した。

(3) 総合行政システム機器更新事業

本村の総合行政システム機器は、平成30年度のシステム更新から6年が経過し、行政情報の安全な運用並びにOSの最適化を図ることを目的に、機器の更新を行った。

15. 山江村移住定住促進事業

(1) 移住定住促進施設「淡島ゲストハウス」

移住希望者に対し田舎での暮らしを体験ができる施設の利用は以下のとおりであった。

- ・令和6年度利用件数 6件（9名）

(2) ふるさと山江村定住奨励記念品贈呈

村内に住宅を新たに取得し、村に居住した者に対し記念品を贈呈することにより、歓迎の意を表するとともに、定住を奨励することを目的とした事業。

- ・令和6年度贈呈数 1件

(3) 移住支援金

移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消に資するために行う移住支援として東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）から山江村に移住した者に対して支援金を交付した。

- ・令和6年度交付件数 1件

(4) 空き家解体補助

山江村の空き家（空き地）バンクに登録することを条件として、村内に所在する老朽した空き家を解体する所有者に対し、補助金を交付した。

- ・令和6年度交付件数 1件

(5) 土地購入補金

移住促進による人口増加及び地域活性化を図るため、土地を有効活用するものに対し、土地の購入経費を補助。

- ・令和6年度交付件数 3件

16. 結婚対策

○球磨郡結婚対策推進協議会

進行する晩婚化や少子化に対応すべく、球磨郡9ヵ町村にて「結婚支援協定」が平成24年4月13日に締結され、広域で連携した支援を行っている。

【開催イベント】LOVE×KUMA（球磨）恋活 in 湯前町

期 日：令和6年12月14日（土）

場 所：湯前町（ゆのまえグリーンパレス）

参加者：男性18名、女性13名（うち、山江村女性3名参加）

○アルペンローゼ（山江村社会福祉協議会）

村内の結婚対策事業としては、アルペンローゼ（山江村社会福祉協議会）主催のYAMAE出会い応援事業の実施を支援した。

【開催イベント】Let's enjoy モルック

期 日：令和7年3月15日（土）

17. みどりの食料システム戦略（グリーンな栽培体系への転換サポート事業）

特産品である“やまえ栗”の品質向上させる一環として、剪定枝のバイオ炭化による土づくりや有機農業に適合した農薬への切り替え、環境配慮型の導入に努め、更に栗以外の農作物にも広げていくことで、農作物の高付加価値を目指すことを目的として実施している。

1年目では土壌成分の変化はあまり確認できず、今後も土壌変化を注視する必要がある。

○検討会の開催

検討委員会3回、有機栽培技術講習会等12回、先進地研修（TOWING）1回

○グリーンな栽培体系の検証

バイオ炭施用の効果検証

- ・約200kgの栗剪定枝から70kgのバイオ炭を製造
- ・バイオ炭：牛糞堆肥：腐食資材を1：1：1の割合で攪拌し散布
- ・検証圃場（3か所）での土壌分析（処理区・未処理区から2回ずつ）

○スマート農業機械等の導入

ブレンドキャスタ（自走式）BS-632SS

商工観光係

1. イベント

(1) やまえつつじ祭り

ツツジの名所と山江村の魅力を発信し、祭りによる交流人口拡大を目指すことを目的に開催。

■期日：令和6年4月14日（日）9時30分～15時00分

■場所：丸岡公園野営場前

■実施内容：

出店数：18店舗

来場者：4,000人

イベント各種：ステージ、クイズラリー、ボンネットバスドライブ、球磨拳大会、やまめのつかみ取り、抽選会

(2) やまえ栗まつり（第20回）

やまえ栗GI登録記念として、主要産業である「栗」を活用したイベントを実施し、やまえ栗のブランド力向上をはじめ、生産意欲の高揚や6次産業化を加速させ、販路拡大、交流人口の増加を図ることを目的に開催した。

① やまえ栗まつり（9月22日開催）9時30分～15時00分

来場者数：約4,500人

出店数：16店舗

売上額：2,851,810円

内 容：栗のつかみどり、栗イガ投げ、やまえくり平ふれあい会、栗の直売、ボンバスドライブ、ヨーヨーつり、品評栗展示、くまモンステージ

② やまえ栗スイーツフェスタ（9月22日開催）10時～15時

出店数：17店舗

売上額：3,686,030円

③ やまえ栗フェア（銀座熊本館）

実施日：令和6年9月17日（火）～9月30日（月）14日間

売上額：674,312円

④ やまえ栗の日

村内全域でやまえ栗を使った食事の提供や教材として活用

2. 山江温泉ほたる・物産館ゆっくり

令和6年度は夏場の異常気象による高温のため栗や米、野菜等が不作となり農作物の供給に大きな影響が出た。学校給食で使用する野菜等の収穫量の低下で生産者から集荷ができないこともあった。また栗も同様に集荷量が少なく加工場での使用を最優先にしたことで物産館での生栗販売ができなかった。

これに加えてA重油価格や光熱費、労務費のコスト上昇のあおりを受け経営環境が厳しい状況となっている。特にA重油の平均単価が平成25年度の平均単価84.1円(最高値)を上回る85.7円に達し燃料費や水道光熱費だけで年間3,000万円を超えて経営を圧迫する原因となっている。

宿泊料金や入浴料、食堂メニューの料金改定を行いながらコスト削減のために人員配置の最適化など各部門での効率的な節約を進めたことで、経営の現状維持につなげることができた。

これにより、6年度決算は約180万円の黒字化に転じた。しかし、累積赤字の解消には至っていない。引き続き温泉施設の利用者増加施策や、物産部門の強化など、抜本的な経営改革に取り組むよう支援・指導を行う。

(1) 株式会社 やまえ

・山江温泉「ほたる」宿泊者数 (単位：人)

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
3,358	4,306	4,751	4,991	3,991

・山江温泉ほたる及び物産館ゆっくり利用者数 (単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
山江温泉ほたる	57,630	56,778	69,661	61,927	75,585
物産館ゆっくり	26,047	31,489	34,125	30,630	30,134
計	83,677	88,267	103,786	92,557	105,719

・売上額 (単位：千円)

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
138,789	167,917	179,595	190,251	189,918

・当期純利益 (単位：千円)

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
△8,925	△8,811	△18,988	2,337	1,790

3. 特産物振興関係

特産である栗をはじめあらゆる特産物のブランディングを行い村民所得と山江村の認知度向上を目指し事業を展開。

(1) 山江村特産品等出店事業助成金交付実績

申請件数 0 件

(2) 海山交流事業（対馬市）

『第 37 回いきいき豊玉まつり産業祭』

期 日：11 月 2 日（土）から 11 月 4 日（月）

場 所：長崎県対馬市

参加事業者：（株）やまえ

出店物：栗まんじゅう、栗きんとんなどの栗加工品

売 上：161,858 円

(3) 各物産販売所での取り扱い開始

ふれあい処つしま（対馬市）及び山江村物産館ゆっくり（山江村）で各特産品の販売を再開した。

4. 内水面漁業振興に関すること

(1) ヤマメの養殖

漁業振興と地域活性化を目的に、昭和 63 年度内水面漁業振興対策事業により淡水魚（ヤマメ）養殖施設を整備。

平成 16 年度からヤマメ生産組合へ施設管理委託を行っている。

(2) ヤマメの放流

ヤマメの放流を行いヤマメの増殖を図ることで、自然豊かな山江村のイメージを向上させるため、放流を実施した。

放流負担金：150,000 円

放 流 日：令和 6 年 10 月 17 日（木）

放流稚魚数：1,764 匹

放 流 場 所：万江川の各所

(3) 稚鮎放流

昭和 45 年に球磨川漁協と毎年稚鮎を万江川へ放流する稚鮎放流に関する契約を締結しており、令和 6 年度も放流を実施した。

放流負担金：240,000 円

放 流 日：令和 6 年 4 月 25 日（火）

放流稚魚数：20,501 匹

放 流 場 所：万江川の各所

5. 丸岡会関係

本村出身者で構成される丸岡会は、山江村の振興策の提言や交流促進を目的に互いの親睦を深め、情報を共有するために開催。令和6年度は、熊本丸岡会、関西地区丸岡会が開催された。関西丸岡会に関しては、会員の高齢化に伴い会の継続が困難な状況のため令和6年度をもって関西地区丸岡会を解散されることとなった。

① 熊本丸岡会（会長：横谷 修）

開催日：令和5年6月9日（日）

場 所：メルパルク熊本（熊本県熊本市中央区水道町14-1）

参加者：42名

② 関西地区丸岡会（会長：柘本 幸人）

開催日：令和7年2月23日（日）

場 所：ホテル京阪ユニバーサル・タワー（大阪府此花区島屋6丁目2-4）

参加者：87名

6. ボンネットバス「マロン号」

本村が所有する山江村ボンネットバス「マロン号」は、本村の観光をはじめ、多岐にわたる振興及び地域づくり活動への参加することにより、山江村の広告塔として活躍している。令和5年度においては、村内のイベントを中心に運行を行った。

今年は以前から交流があった大分県の豊後高田市で開催されているレトロカー大集合に参加しPRを実施した。

No.	イベント名	期日
1	やまえつつじ祭	4月13日
2	カーフェスタ宮崎 in えびの	4月28日
3	88歳同窓会	5月1日
4	山江グリーンツーリズム資源視察	6月26日
5	対馬市人吉球磨視察	8月10日
6	夜市	8月10日
7	金婚式	9月11日
8	栗ひろい、夕暮れフットパス	9月21日
9	宝物収穫祭	11月10日
10	新層奇石コースフットパス	11月23日
11	山田小学校150周年記念事業	11月23日
12	レトロカー大集合（大分県豊後高田市）	3月16日

7. やまえ栗アンバサダー事業

令和5年1月19日にパティシエの平瀬祥子氏をやまえ応援大使（栗アンバサダー）に任命し、令和6年度はやまえ栗を使ったお菓子販売などやまえ栗のPR活動に取り組んでいただいた他、村内においても子供たちを対象にスイーツ教室を開催した。また、やまえ栗まつりでは、平瀬氏のレシピ提供によるマロンパイを販売した。

「パティシエ 平瀬祥子氏」スイーツ教室

日 時：令和6年9月3日

場 所：山江中学校 調理室

参加者：山江中学校年 15人

8. 丸岡公園農村広場休憩所（YAMAE CLUB HOUSE）

本施設は令和2年7月豪雨で被災された方々が令和6年6月まで利用されていた仮設住宅を利活用して建設し、休憩所の機能の他、自主避難所及び会議の場としても利用できるよう整備した。

設計監理費： 3,529,787 円

工 事 費： 38,027,000 円

落成式：令和7年3月27日（木）

情報通信係

地上アナログ放送の終了に伴う難視聴地域対策として、平成 22 年 4 月に開局したケーブルテレビセンターは、デジタル放送・BS 放送に加え村内のイベントや、行政からのお知らせなど、山江村の情報を提供する自主放送を行っている。

また、情報格差の是正として、光ファイバーによるインターネットを村内全域で利用できる環境を構築することで、産業経済及び教育文化の向上、村民福祉の増進を図っている。開局より 10 年が経過し情報基盤通信機器の老朽化が進んでいるため、平成 29 年度より 3 ヶ年で機器の更新を行ったが、4K・8K 放送の対応や域内無料電話とインターネットを制御しているシステムの生産終了に伴う対応やインターネット加入者の増加により、時間帯によっては接続しづらい状況も確認され、インターネット高速化への要望も高まっており新たな課題が出てきた。

公設光ファイバー及び関連設備の運営手法や事業の取扱いについての検討を重ねた結果、公設光ファイバー及び関連設備を民間事業者に譲渡し、民間事業者による運営方式に移行することとした。事業の継続性を担保したうえで、民間活力や設備、人材といった既存ストックを活用し、スケールメリットを活かした運営の効率化や多様なサービスの早期提供、さらには山江村における魅力ある村づくり及び村民や観光客に対するサービスの向上を目的として民間譲渡移行事業者選定を実施した。

1. 加入状況

ケーブルテレビ

年 月	実質世帯数	加入件数	加入率	備 考
令和 6 年 3 月末	1,129	904 件	80.07%	事業所等 57 件
令和 7 年 3 月末	1,129	874 件	77.41%	事業所等 56 件

インターネット

年 月	実質世帯数	加入件数	加入率	備 考
令和 6 年 3 月末	1,129	340 件	30.12%	事業所等 18 件
令和 7 年 3 月末	1,129	341 件	30.20%	事業所等 18 件

※令和 5 年度より実質世帯数は令和 2 年国勢調査の数値を引用

令和 6 年度のケーブルテレビ申請は、加入・再開が 24 件、休止・解除が 54 件とケーブルテレビ加入数は 30 件の減となった。インターネット申請については、加入・再開が 27 件、休止が 26 件と 1 件の増となった。インターネットについてはより生活に密着したサービスとなっており年々増加傾向となっている。

2. ケーブルテレビ事業運営状況

(1) 使用料、手数料収入

○料金設定

- ・基本使用料 1,500 円（セットトップボックス 1 台含む）
- ・セットトップボックス 1 台 500 円
- ・インターネット 2,500 円（一般世帯）、4,000 円（事業所等）
- ・無線ルータレンタル 100 円

○令和 6 年度使用料収納状況

（単位：円）

項 目	調定額	収入済額	収入未済額
現年度分	26,722,900	26,337,900	385,000
過年度分	888,900	94,500	794,400
計	27,611,800	26,432,400	1,179,400

(2) 番組制作

○やくばだより

- ・各課から選出の代表者により会議を行い、やくばだよりや広報でお知らせする内容などを検討した。

（毎週土曜日更新の 15 分番組）

○やまえ CATV 情報局

- ・山江村に関するイベントや村内の出来事などを伝えるニュース番組

（毎週土曜日更新の 30 分番組）

○やまえ TODAY

- ・毎日の出来事や翌日のお知らせ、おくやみ等を伝えるニュース番組
平成 26 年 5 月より放送を開始した。

15 時頃までに撮影できた映像を編集し、その日の 18 時 55 分に放送している。

（議会開催日を除いた平日更新の 5 分番組）

○スペシャル番組

- ・体育祭や式典などを 30 分から 2 時間程度の長時間で編集した番組

（不定期更新）

○その他の番組

- ・テレビ回覧板、テレビ村長室、ドキュメンタリー番組「やまえ NOW」

議会の生中継・録画放送、健康体操、その他緊急放送

(3) 機器操作等サポート

○サポート状況

- ・加入者からの連絡により毎週数回は加入者宅へ出向いてのサポートを行っている。また、休日のテレビ視聴が多いためか土日の連絡が月に数回ある。

○サポート内容

- ・主なサポート内容は次のとおり

☐ テレビが映らない

- ・テレビの入力切替
- ・リモコンのスイッチ切替
- ・テレビやSTB等の電源が入っていない
- ・テレビの移動等による配線間違い

☐ 電話がつながらない

- ・電話機の故障
- ・告知端末の不具合
- ・ONUの不具合

☐ インターネットがつながらない

- ・告知端末の不具合
- ・ONUの不具合
- ・無線ルータの不具合

※簡単な操作誤りや、すぐに回復できるケースが多い。特に高齢の方からのサポート依頼が近年増加している。

※開局から10年を経過し、宅内機器の経年劣化による故障も目立ち始めている。

※機器の交換など専門性を要するものについては、(有)興和通信と締結している保守の範囲内で実施している。

3. 民間譲渡移行事業者選定

(1) 公募型プロポーザル

- ・事業者公募期間 令和6年5月17日～令和6年5月31日
- ・提案プレゼンテーション 令和6年6月17日
- ・審査結果の通知 令和6年6月19日

C B B S (株) 代表取締役社長 秦野仁志 広島県安芸高田市甲田町高田原 2500

- ・民営化に伴う協定者との締結式 令和6年10月24日
- ・民間譲渡事業者によるサービス開始 令和7年4月1日から

復興村づくり推進室

復興村づくり推進室は、令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興に向けた山江村復興計画に掲げる各種施策を迅速に推進するため、令和3年4月に設置された。

山江村復興計画は、復旧期と復興期に分けて、全庁的に各種施策へ取り組んできたが、災害から4年が経過し、仮設住宅の入居者が元の生活に戻られたことから、大きな節目を迎えた。これを機に、災害に強く自己治癒力の高い村づくりに向けた次のステップに進むため、計画を新しく改定した。行政が主体となる「復旧期」を基盤的取り組みとしてまとめ、住民参加による「復興期」については、地域の再生・発展を目標とした3つのテーマに再構成した。

また、地域づくり事業も引き続き取り組んでおり、本村では、住民が主体となり地域づくりを行う山江村未来塾100人委員会が幅広い分野で活動している。さらに、観光地域づくりを推進する「山江村観光交流促進協議会」では、地域資源を活用し多様な人材と関係機関が連携しながら、地域活性化に向けて様々な事業に取り組んでいる。

加えて、村内各地域において人口減少や高齢化が進む中、基幹産業である農林業の維持・発展、地域コミュニティの維持、住民の生活水準や生産機能の確保を目的に、地域の多様な関係者で組織する「山江村未来づくり協議会」を令和6年5月に設立。「農用地保全」「地域資源活用」「生活支援」の3事業における将来ビジョンを策定し、地域課題の解決に取り組んでいく。

1. 復興村づくり関係

(1) 山江村復興村づくり推進委員会

山江村復興計画に掲げる取組みを推進するため、山江村復興村づくり推進委員会を以下のとおり開催し、復興計画の進捗状況等を協議した。

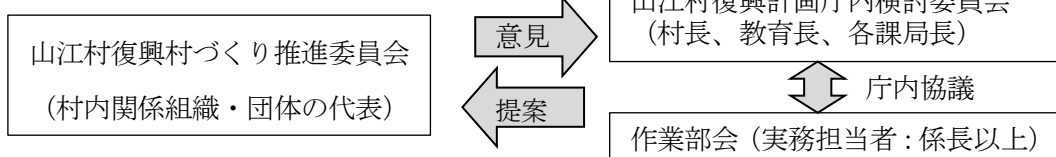
第7回：令和6年10月4日

第8回：令和7年3月18日

(2) 山江村復興計画の改定

令和3年3月に策定した山江村復興計画について、令和6年6月末までに仮設住宅から全ての避難世帯が退去し、生活インフラの復旧の見通しも立ったことから、現状に合わせて同計画を令和7年3月に改定した。

～ 計画改定の検討体制 ～



(3) 交流プロジェクト推進事業

山江村復興計画に掲げる交流プロジェクト事業を業務委託により実施した。

受託者：NPO法人かちやリンクやまえ

○復興村づくりフォーラム（計２回開催）

開催日	内 容
令和６年７月２３日	第６回：森林（もり）づくりは、地域づくり・人づくり
令和６年９月２６日	第７回：やまえ栗の役割とブランド化

○復興村づくりカフェ（計５回開催）

開催日	内 容
令和６年６月２０日	第１９回：続・防災食をつくろう
令和６年８月２３日	第２０回：青井阿蘇神社の祭起動
令和６年１０月１６日	第２１回：南極観測支援に参加して
令和６年１２月１日	第２２回：森林カフェ
令和７年３月３０日	第２３回：山野草を食べる会

（３）復興ポータルサイト「鎮山親水」

令和２年７月豪雨災害からの復旧、復興に関する情報を適切に伝えるために、令和４年３月に情報アーカイブを構築し、次世代へ災害の教訓を語り継ぐとともに、復興を支援したい人々など関係人口を増やすツールとして活用。年間を通して適宜更新作業を行い最新の情報を発信した。

（４）令和２年７月豪雨被災者等支援交付金

災害からの生活再建並びに集落の復興の推進等、安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを図ることを目的に熊本県が交付しており、関係各課に照会の上申請を行った。

○令和６年度申請分

（単位：千円）

事業名	対象事業費	交付金額
住まいの再建支援事業（転居費用助成）	700	700
すまいの安全確保事業（住宅建設費助成）	3,000	2,000
復興まちづくり拠点施設整備等支援事業	3,000	1,500
木造仮設住宅利活用等支援事業	40,129	36,129
グリーンニューディール創造支援事業	2,000	2,000
計	48,829	42,329

(5) 石蔵活用拠点整備事業

令和 6 年 3 月に策定した山江村石蔵活用拠点整備基本構想を基に、文化資産である石蔵を継承し、産業振興、にぎわいづくりの拠点として活用する石蔵活用拠点整備事業の基本計画を策定した。

○基本計画策定の状況

期日等	内 容
令和 6 年 4 月～7 月	パートナー企業選定公募型プロポーザルの実施 【2 社選定】 ・有限会社 やまえ堂 ・株式会社 ローカル
令和 6 年 7 月～8 月	基本計画策定業務委託：公募型プロポーザル方式入札
令和 6 年 9 月～11 月	パートナー企業、関係団体等への意向調査
令和 7 年 1 月 24 日	山江村未来づくり協議会（地域資源活用で協議）
令和 7 年 1 月	山江村石蔵活用拠点整備基本計画の策定、公表

○主な取り組みの状況

事 項	内 容
事業用地購入、立木補償	購入面積：5601.15 m ² 、立木補償：イチョウ 71 本
事業用地測量設計	用地測量、造成設計、地質調査
栗選果場他解体工事設計	解体工事設計業務、アスベスト分析調査
事業用地立木除去	立木の伐採、伐根、運搬処分
拠点施設設計業務	施設の基本・実施設計、敷地のランドデザイン 公募型プロポーザル方式入札を執行し、令和 7 年 3 月に事業者を選定。（次年度繰越）

(6) 農村型地域運営組織（農村 RMO）形成推進事業

地域の暮らしを守るため、地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践するため山江村未来づくり協議会（農村 RMO）を令和 6 年 5 月 10 日に設立し、事業に取り組んだ。

○山江村未来づくり協議会

氏 名	所 属	備 考
川内 孝之	100 人委員会	会長
坂田 妃美	復興村づくり推進委員会	副会長
豊永 高希	100 人委員会	
本山 民子	100 人委員会	
杉松 章一	100 人委員会	
山本 浩己	100 人委員会	
藤田 雄哉	100 人委員会	
横山 理恵	教育委員	
柳川 淳耶	若手農業者	
白川 正博	農業委員	
吉川 和子	民生委員	
又村 元規	区長会	
豊永 安子	農事組合法人 万江の里	
宮原 亜紀子	総合公園建設検討委員会	
桐木 京子	商工会女性部	
小野上 典明	NPO 法人	
久保山 直巳	山江村議会	
中村 龍喜	山江村議会	

○主な取り組みの状況

期日等	内 容
令和 6 年 5 月 10 日	山江村未来づくり協議会設立総会
令和 6 年 8 月 20 日～21 日	農村 RMO 中央研修会
令和 6 年 9 月 6 日	将来ビジョン作成に係る第 1 回ワークショップ
令和 6 年 9 月 17 日	第 1 回農村 RMO 推進研究会
令和 6 年 9 月 18 日	農林水産省地域振興課との意見交換会
令和 6 年 10 月 15 日	デジタル技術活用に係る講演会 講 師：東京大学大学院情報学環 越塚 登 教授 演 題：デジタル技術でつくるスロービレッジ デジタル技術を使った村興し、町興し 対象者：地域住民（60 人参加）

令和 6 年 11 月 13 日	将来ビジョン作成に係る第 2 回ワークショップ
令和 6 年 11 月 28 日	将来ビジョン作成に係る第 3 回ワークショップ
令和 6 年 11 月 29 日	九州農政局農村 RMO 推進フォーラム
令和 6 年 12 月 10 日	第 2 回農村 RMO 推進研究会
令和 6 年 12 月 21 日～22 日	先進事例調査（鹿児島県天城町）
令和 6 年 12 月 23 日	農村 RMO くまむら一勝地 地域づくり講演会
令和 7 年 1 月 10 日	天城町地域づくり協議会視察研修受け入れ
令和 7 年 1 月 24 日	将来ビジョン作成に係る第 4 回ワークショップ
	山江村石蔵活用拠点整備基本計画策定 受 託 者：(株) 南阿蘇 HERBs 契 約 額：3,000,000 円 契 約 日：令和 6 年 8 月 16 日 履行期間：令和 6 年 8 月 19 日～11 月 29 日

(7) ひごラボ Next

熊本県と JICA が熊本県の発展に貢献する人材育成等を目的に、令和元年に締結した連携協定に基づき、令和 2 年 7 月豪雨災害からの復興と地方課題が顕在化している人吉球磨地域において、地域主導による官民連携課題解決型の創造的復興・地方創生モデルの構築を目指している。令和 6 年度からはひごラボ Next として地域の人材力 UP、魅力的なビジネスの創出等の目指す姿を実現するため、市町村間の連携を強化し、新たなプロジェクト創出までのプロセスやノウハウの習得につなげる。

2. 地域づくり研究所関係

(1) 研究分野

① 栗収穫・運搬ロボットの開発

熊本県立大学環境共生学部松添直隆教授が代表を務める「栗園における労働軽減のための収穫・運搬ロボットの開発」コンソーシアムに参加している。

(2) ICT 分野

① 情報発信と閲覧分析

【HP】山江村地域づくり研究所、山江村フットパス、やまえ栗公式サイト

【Youtube】山江村地域づくり研究所、山江村フットパス

【Facebook】山江村、山江村地域づくり研究所、山江村未来塾 100 人委員会、やまえ栗まつり、山江フットパス

【情報メディア会議】 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 計 25 回開催

② 情報化推進員

村内 16 地区に 1 名ずつ設置し各推進員に iPad を貸与している。地域の出来事や困りごとなどインターネット（SNS）を使って情報を共有する。

・委員 16 名（任期:令和 5 年 5 月 19 日～令和 7 年 4 月 30 日）

行政区	氏名	行政区	氏名
1 区	横谷 健太	9 区	嶋原 美津子
2 区	小林 貞人	10 区	田原 龍太郎
3 区	山崎 健	11 区	田山 雄貴
4 区	山井 英嗣	12 区	谷口 予志之
5 区	宮原 晃	13 区	松崎 圭
6 区	山田 由紀子	14 区	橋本 新一
7 区	中竹 幸利	15 区	川内 孝之
8 区	高田 歩	16 区	坂口 信義

- ・会議 第 1 回 令和 6 年 10 月 3 日 送信情報と対応の共有、
LINEWORKS 投稿の再確認について
第 2 回 令和 7 年 3 月 4 日 送信情報と対応の共有、意見交換
- ・投稿件数 91 件

③ 補助金等情報収集

村の補助金等をリスト化し、住民や職員が広く活用できる補助金等活用ブックを作成している。毎年更新し、村ホームページで情報提供を行っている。

④ 情報共有体制の構築

住民と行政を繋ぐ情報共有ツールとして、令和 4 年度から情報共有アプリ LINEWORKS（有料版）を導入している。

- ・アカウント数：54 名
（管理者 1、山江村役場 9、情報化推進員 17、区長 16、消防団幹部 11）

（3） 人づくり分野

① 山江村未来塾 100 人委員会

山江村未来塾 100 人委員会は、「村民の誰もが元気で楽しく暮らしやすい村づくり」の実現を目指す住民参画による地域づくり組織である。8 部会において分野別に自らの夢と希望の実現に向けて、地域づくり活動を行っている。

【地域づくり活動補助金】 補助金総額：300,000 円 （2 団体）

【100 人委員会 部会ごとの活動実績】

部 会	活動の具体的内容	会員数
① やまえ栗ブランド 部会長：豊永高希	・栗の販売（9月～10月） ・生栗直売（計6回） ・栗のオーナー制度（11名）	12 人
② 観光・交流 部会長：田村四郎	・栗拾い体験ツアーの実施 ・各種フットパスの実施 ・三平桜お花見ハイキングの実施 ・有機 JAS 認証取得	34 人
③ 食の提供 書 記：尾方恵美	・トキの朝市の実施	10 人
④ 環境・防災 部会長：横山浩之	・御朱印製作、設置	14 人
⑤ 情報発信 部会長：山本浩己	・特になし	6 人
⑥ 福祉 部会長：川内孝之 書 記：東亜里沙	・特になし	9 人
⑦ 健康・スポーツ 部会長：藤田雄哉	・特になし	6 人
⑧ 文化・教育 書 記：吉川和子	・特になし	7 人

② 山江村観光交流促進協議会

本村に係るヒト、モノ、コトそして情報化戦略をもとに、村民自らが参画した交流ネットワーク組織として、多様な人材と関係機関が連携した観光・交流による観光地域づくりの実現を目指すとともに、令和2年7月豪雨災害からの復興支援を目的に事業を実施した。

・主な取り組みの状況

期 日	内 容
令和6年5月17日	総会
令和6年8月10日	多世代交流：夜市
令和6年11月1日 ～11月3日	地 域 振 興：地域づくり団体全国研修交流会宮崎大会
令和6年2月27日	地 域 振 興：学びの事業
令和7年3月16日	多世代交流：昭和のカルタ取り大会

・その他

①御朱印製作事業：12箇所

(合戦峰観音堂、味園天満天神堂、山田大王神社、淡島神社、万江阿蘇神社、
諏訪神社、智山堂、息ふきさん、亀石、鼻繰石、墓石、ゴリラ岩)

②フォトスタンド等の作成

③地域情報発信：フェイスブック、インスタグラムによる情報発信

④山江村PRグッズの製作：やまえくり平アクリルスタンド制作

⑤来訪者アンケート調査の実施（web アンケート）：回答者数4名

※アンケート調査に併せて、プレゼントキャンペーンを実施

⑥WaW くまもとネットワーク加入

(4) 地域プロジェクトマネージャー

地方創生の実現に向けた重要プロジェクトの実施にあたり、行政、地域、民間及び外部専門家等の関係者間を橋渡ししながらプロジェクトを推進する人材を配置するため、地域プロジェクトマネージャー制度を活用し、令和5年度から任用している。

全庁的な施策に取り組むことから、既存課局に属さないプロジェクトマネジメント推進室を設置し配属。

・任用者 吉無田 一成（役職：室長）

・任用期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日

・勤務内容 やまえ栗を中心とした特産物等の販売促進及びPR活動、新商品の開拓等に携わる職務

(5) 地域おこし協力隊

人口減少や高齢化の進行が著しい本村において、地域外の人材を積極的に受け入れ、その定住及び定着を図るとともに、地域力の維持・強化を図るため、地域おこし協力隊制度を活用し、令和5年度から以下の者を任用している。

【配属部署：プロジェクトマネジメント推進室】

・任用者 福山 武彦（役職：地域づくりアドバイザー）

・任用期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日

・勤務内容 やまえ栗を中心とした特産物等の販売促進及びPR活動、新商品開拓等に携わる職務

【配属部署：企画調整課情報通信係（CATVセンター）】

・任用者 中島 健二

・任用期間 令和6年4月1日から令和6年4月30日

・勤務内容 番組制作、企画立案、撮影編集、ケーブル事業の民営化に携わる職務

令和6年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
1	山江村物産館「ゆっくり」 管理運営に関わる委託料支 払計画書	山江村 物産館 ゆっくり	自	R6.4.1	1,200,000	(株) やまえ	管理運営業務
			至	R7.3.31			
2	山江温泉「はたる」管理運 営に関わる委託料支払計画 書	山江温泉 はたる	自	R6.4.1	1,200,000	(株) やまえ	管理運営業務
			至	R7.3.31			
3	山江村地域特産物利用加工 施設管理運営に関わる委託 料支払計画書	山江温泉 はたる	自	R6.4.1	1,200,000	(株) やまえ	管理運営業務
			至	R7.3.31			
4	農地地図情報システム保守 業務委託	山田 五反田	自	R6.4.1	237,600	国土情報開発 (株)	保守業務
			至	R7.3.31			
5	屋形多目的集会施設浄化槽 管理清掃委託	屋形多目的 集会施設	自	R6.4.1	127,572	(有) はと衛生社	管理清掃業務
			至	R7.3.31			
6	丸岡公園浄化槽管理清掃委 託	丸岡公園	自	R6.4.1	278,877	(有) はと衛生社	管理清掃業務
			至	R7.3.31			
7	産業廃棄物運搬及び処理委 託	時代の駅 むらやくば	自	R6.4.1	30,800	(有) はと衛生社	産廃運搬・処理 業務
			至	R7.3.31			
8	尾寄崎キャンプ場浄化槽管 理委託	尾寄崎 キャンプ場	自	R6.4.1	12,870	(有) はと衛生社	管理清掃業務
			至	R7.3.31			
9	はたるの荘浄化槽管理清掃 委託	はたるの荘	自	R6.4.1	128,700	(有) はと衛生社	管理清掃業務
			至	R7.3.31			
10	「淡島ゲストハウス」浄化 槽管理清掃業務	淡島ゲスト ハウス	自	R6.4.1	62,452	(有) はと衛生社	管理清掃業務
			至	R7.3.31			

令和6年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
11	令和6年度丸岡公園除草業務委託	丸岡公園	自	R6.4.8	3,960,000	杉松造園	除草作業
			至	R7.3.31			
12	令和6年度丸岡公園樹木管理等業務委託	丸岡公園	自	R6.4.8	755,040	杉松造園	樹木剪定
			至	R7.3.31			
13	令和6年度丸岡公園農村広場管理業務委託	丸岡公園	自	R6.4.8		山江村シルバー人材センター	除草作業
			至	R7.3.31			
14	山江村観光交流ホームページ運用保守業務	山田五反田	自	R6.4.1	646,800	株式会社 エヌ・アイ・ケイ	保守業務
			至	R7.3.31			
15	淡島ゲストハウス管理業務委託	山江村 万江乙30	自	R6.4.1	120,000	藤田 義治	施設管理業務
			至	R7.3.31			
16	山江温泉ほたる温泉浴場設備保守管理業務	山江温泉 ほたる	自	R6.4.1	3,432,000	川幸産業株式会社 熊本支店	施設管理業務
			至	R7.3.31			
17	自治体中間サーバープラットフォーム用VPN装置ハウジング業務	山田五反田	自	R6.4.1	105,600	イクストライド (株)	保守業務
			至	R7.3.31			
18	コンピューターサーバ等保守管理委託業務	山田五反田	自	R6.4.1	792,000	イクストライド (株)	保守業務
			至	R7.3.31			
19	村内拠点イントラネットワーク保守業務	山田五反田	自	R6.4.1	528,000	イクストライド (株)	保守業務
			至	R7.3.31			
20	グループウェアサーバー保守業務	山田五反田	自	R6.4.1	264,000	イクストライド (株)	保守業務
			至	R7.3.31			

令和6年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
21	端末管理システムホスティング	山田 五反田	自	R6.4.1	688,600	イクストライド (株)	保守業務
			至	R7.3.31			
22	山江村交流プロジェクト推進事業業務委託	山江村 一円	自	R6.4.9	1,504,800	N P O 法人 かちゃリンクやまえ	交流事業業務
			至	R7.3.21			
23	山江温泉ほたる配管洗浄業務委託	山江温泉 ほたる	自	R6.6.4	2,258,300	川幸産業株式会社 熊本支店	施設管理業務
			至	R7.2.28			
24	合戦峰物産販売所運営・管理委託	合戦峰物産 販売所	自	R6.4.1	240,000	合戦峰物産販売所 管理組合	運営管理業務
			至	R7.3.31			
25	尾寄崎キャンプ場等施設管理委託	尾寄崎 キャンプ場	自	R6.4.1	120,000	尾寄崎キャンプ施設 管理組合	施設管理業務
			至	R7.3.31			
26	時代の駅むらやくば管理運営	時代の駅 むらやくば	自	R6.4.1	600,000	N P O 法人 かちゃリンクやまえ	管理運営業務
			至	R7.3.31			
27	屋形多目的集会施設管理委託	屋形多目的 集会施設	自	R6.4.1	240,000	屋形多目的集会施設 管理運営協議会	管理運営業務
			至	R7.3.31			
28	下城子公衆トイレ管理清掃業務委託	下城子公衆 トイレ	自	R6.4.1	150,000	山江村シルバー人材 センター	清掃管理業務
			至	R7.3.31			
29	丸岡公衆トイレ管理清掃業務委託	丸岡公衆 トイレ	自	R6.4.1	294,600	山江村シルバー人材 センター	清掃管理業務
			至	R7.3.31			
30	山江村復興ポータルサイト構築等業務委託	山田 五反田	自	R6.5.1	2,310,000	株式会社プリズム	運用保守業務
			至	R7.3.31			

令和6年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
31	総合行政システム機器保守業務	山田五反田	自	R6.4.1	237,600	株式会社RKKCS	保守業務
			至	R7.3.31			
32	令和6年度第6次山江村総合振興計画後期基本計画書等印刷業務	山江村地内	自	R6.5.10	321,750	有限会社町田印刷	印刷業務
			至	R6.6.28			
33	山江村再生可能エネルギーゾーニング計画策定支援業務委託	山江村内他	自	R6.7.14	22,756,580	EYストラテジー・ア ンド・コンサルティ ング株式会社	計画策定
			至	R7.1.31			
34	安全管理措置の点検監査支援業務	山田地内	自	R6.6.7	3,080,000	株式会社ぎょうせい	検監査支援業務
			至	R7.3.31			
35	本城地区村有地除草・木竹伐採業務	山田本城	自	R6.11.1	697,990	くま中央森林組合	伐採業務
			至	R7.1.31			
36	熊本丸岡会による山江村特産物品販売業務委託	熊本市内	自	R6.6.8	135,953	(株) やまえ	特産物販売 販路拡大
			至	R6.6.13			
37	山江村石蔵活用拠点整備基本計画策定業務	山田地内	自	R6.8.19	3,000,000	株式会社 南阿蘇HERBs	計画策定
			至	R6.11.29			
38	番号制度に関する国民健康保険システム改修業務	山田五反田	自	R6.6.18	132,000	株式会社RKKCS	システム改修業務
			至	R6.6.28			
39	尾寄崎キャンプ場現況調査業務委託	尾寄崎 キャンプ場	自	R6.11.7	495,000	株式会社 マツヤマ・ デザイン	現況調査
			至	R7.2.28			
40	地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業（新総合行政システム移行・テスト・研修等）	山田五反田	自	R6.5.1	6,857,400	株式会社RKKCS	システム改修業務
			至	R7.3.31			

令和6年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
41	土壌中の炭化貯留量調査、 土壌化学分析	山江村地内	自	R6.7.25	700,000	公立大学法人 熊本県立大学	土壌調査・分析
			至	R7.3.10			
42	農林産物集荷貯蔵施設 管理委託	農林産物集 荷貯蔵施設	自	R6.4.1	0	(株) やまえ	施設管理業務
			至	R7.3.31			
43	山江村淡水魚養殖施設管理 委託	山江村淡水 魚養殖施設	自	R6.4.1	0	山江村やまめ生産 組合	施設管理業務
			至	R7.3.31			
44	令和6年度やまえ栗まつり 計画等作成業務委託	山田地内	自	R6.6.18	374,000	総合企画株式会社	イベント運営計画 書作成業務
			至	R6.9.10			
45	令和6年度やまえ栗まつり 運営業務	山田地内	自	R6.9.11	664,400	総合企画株式会社	イベント運営管理 業務
			至	R6.10.31			
46	山江村石蔵活用拠点整備事 業用地測量設計業務委託	山田字 五反田 地内	自	R6.7.30	7,878,939	(株)大進コンサルタ ント	測量設計業務
			至	R6.12.20			
47	仮設住宅利活用事業丸岡公 園農村広場休憩所設計・監 理業務委託	丸岡公園	自	R6.7.23	3,529,787	株式会社 エバーフィールド	設計監理業務
			至	R7.2.20			
48	栗選果場他解体工事設計業 務委託	山田字 前田地内	自	R6.10.3	3,223,000	美建設計事務所	設計業務
			至	R7.1.17			
49	令和6年度山江村村章及び ロゴデザインマニュアル作 成業務	山田地内	自	R7.2.13	214,500	株式会社 アドシン	デザインマニユア ル作成業務
			至	R7.3.14			
50	山江村石蔵活用拠点整備事 業用地立木除去業務委託	山田字 五反田 地内	自	R7.2.25	5,860,902	くま中央森林組合	立木伐採業務
			至	R7.3.31			

令和6年度 業務委託一覧表

番号	契約名	履行場所	履行期間		契約金額	契約の相手方	業務委託の内容
51	山江村カーボンニュートラル推進動画制作業務委託	山田地内他	自	R7.2.26	946,000	株式会社AREA	映像制作業務
			至	R7.3.28			
52	令和6年度関西丸岡会による山江村特産物販売業務委託	大阪府	自	R7.2.18	282,814	(株) やまえ	特産物販売 販路拡大
			至	R7.2.28			
53	令和6年度やまえ栗パンフレット作成業務委託	山田地内	自	R7.2.19	109,890	有限会社サインズ	パンフレット作成業務
			至	R7.3.14			
54	山江村物価高騰対策生活支援券印刷業務	印刷業務	自	R7.2.25	419,573	有限会社 町田印刷	印刷業務
			至	R7.3.12			
55	令和6年度丸岡公園内設置看板作成業務委託	丸岡公園	自	R7.3.4	1,174,250	有限会社サインズ	印刷業務
			至	R7.3.28			
56	令和6年度山田城案内看板作成業務委託	山田城	自	R7.3.4	97,350	有限会社 にしき工芸社	印刷業務
			至	R7.3.28			
57	対馬市との海山交流事業における山江村特産品販売業務委託	対馬市	自	R6.10.28	113,785	(株) やまえ	特産物販売 販路拡大
			至	R6.11.8			
58	令和6年度イベント誘導看板作成業務委託	山田地内	自	R6.10.18	269,500	株式会社 徳丸	看板作成業務
			至	R6.12.5			

令和6年度 工事請負一覧表

番号	契約名	工事場所	工期		契約金額	契約の相手方	事業の内容
1	山企工第1号 山江温泉ほたる機械室銅板 製温水ボイラー取替工事	山江温泉 ほたる	自	R6.6.4	3,547,500	川幸産業株式会社 熊本支店	機械器具 設置工事 一式
			至	R6.9.30			
2	山企工第2号 山江温泉ほたる各浴槽ろ過 器ろ材入替工事	山江温泉 ほたる	自	R6.6.4	1,276,000	川幸産業株式会社 熊本支店	機械器具 設置工事 一式
			至	R6.9.30			
3	山企工第3号 山江温泉ほたる厨房機器他 系統電源改修工事	山江温泉 ほたる	自	R6.7.31	2,350,000	飯塚電機工業（株） 人吉営業所	電気工事 一式
			至	R6.10.31			
4	山企工第4号 令和6年度仮設住宅利活用 事業丸岡公園農村広場休憩 所新築工事	丸岡公園	自	R6.10.7	38,027,000	株式会社 エバーフィールド	建築工事 一式
			至	R7.2.20			
5	山企工第6号 令和6年度 丸岡公園区画 線整備工事	丸岡公園	自	R7.3.12	633,397	エムアイ株式会社	区画線整備工事
			至	R7.3.28			